

外国にルーツをもつ子どもたちの 在留資格について 講演会

～小・中学校での学びが、未来の「在留資格」をつくる～

日時

令和8年3月29日（日）
午前10：00～11：30
（受付 午前9：30～）

会場

緋の郷 円形交流館
（伊勢崎市昭和町1712-2）

内容

- ・群馬・伊勢崎の現状
- ・在留資格のしくみについて
- ・小中学校での学びがなぜ重要なのか？
- ・高校卒業後に訪れる“18歳の壁”
- ・学校・地域・行政ができること



参加費

無料



<講師>

子ども日本語教室・未来塾
代表 井手口 睦美さん

<講師プロフィール>

- ・1993年生まれ、日系ブラジル人三世として日本で生まれ育つ
- ・群馬県立伊勢崎高等学校（グローバルコミュニケーション科）卒業
- ・京都外国語大学（外国語学部ブラジルポルトガル語学科）卒業
- ・ブラジルへ1年留学経験。帰国後、自身のアイデンティティは日本にあると思い、社会人としての経験を経て日本国籍に帰化
- ・外国にルーツを持ち、日本で育った当事者として、在留資格や国籍制度の課題を実体験として理解
- ・現在は群馬県太田市に行政書士事務所を構え、在留資格・帰化手続きを中心に外国人やその家族への支援を行っている
- ・外国ルーツの子ども達へ日本語・学習支援サポートを行う「子ども日本語教室・未来塾」の代表

主 催：伊勢崎市 伊勢崎市教育委員会
問合せ先：多文化共生センター
TEL 0270-61-7345